

報道された広大

一月

- # きょうからセンター試験 受験生相次ぎ下見 広島大キャンパスほか(中国、読売、1・18)
- # 広大医師に罰金30万円(中国、読売、1・18)
- # 重油流出 福井県へボランティア隊広大の9人(読売、1・21)
- # 東広島市への統合移転完了 広島大、来月末にも(産経、1・21)
- # 三国町にしゃもじ贈る 広大ボランティア(読売、1・22)
- # 感性伸ばす教育を 中区PTA連合会が講演会、学校教育学部広瀬俊雄教授(中国、1・22)
- # 緑地帯II島の方言調査⑦―広島大教育学部助教授 町博光(中国、1・22)
- # 広島大の東広島キャンパス 新事務局棟が完成 医、歯学部除き移転終了(山陽、1・22)
- # 広島大移転月末に完了(読売、1・23)
- # 大学改革をテーマに広島で来月セミナー 広島大の教育センター(中国、1・23)
- # エイズ死悼みキルトを展示 あすから広島大で(中国、1・23)
- # 広大、最後の引っ越し 本部事務局も東広島へ(中国、1・24)
- # 学部長に利島教授 広大教育学部(中国、1・24)
- # ネパールの大学と友好協定 広大医学部(読売、1・24)
- # 広大学長選5人の争い 移転後初18日投票 原田氏の再選濃厚(中国、2・5)
- # 新型電算機の基本回路開発 広島大・岩田教授ら(中国、2・5)
- # フォーラム「第3回広島大学歯学部付属病

- 院の医療を考える」(毎日、2・5)
- # 広大17人が定年退官 いじめ研究の清水教授ら(中国、2・6)
- # ケイサツの仕組み学んだヨ 広島大留学生 西条署を訪問(中国、2・6)
- # デジタルとアナログ融合「人間的な電算機」に期待 広島大教授ら―広島大工学部岩田 穆教授(読売、産経、2・6)
- # 角筆、旅先で使っていた 近世知る資料― 小林芳規・広島大名誉教授(中国、2・6)
- # 広大学長選5人が立候補(中国、朝日、2・7)
- # 広大の定年退官16教授1助教授(毎日、2・7)
- # あす医療フォーラム「第三回広島大学歯学部付属病院の医療を考える」(読売、2・7)
- # がんセンター4候補地選定 県検討委広大跡地・五日市・坂・尾道(中国、朝日、産経、読売、2・7)
- # 科学に興味持て 西条署で出張講義―田中春彦広島大学校教育学部教授(読売、2・7)
- # 貴重な「象牙の角筆」確認、小林・広島大名誉教授の研究(産経、2・7)
- # 全日本フットサル2年連続出場 広島大、頂点へ一丸(中国夕刊、2・8)
- # 広島大延べ13人が受験できず 新旧課程確認ミスに泣く(中国、2・8)
- # リサイクルの輪サポート広島大の学生サークル、4月に「市」を計画(中国、2・8)
- # 「広大歯学部病院医療」の討論会(毎日、2・9)
- # ゆうかん特報―歴史パズル解き中世の山城 復元―広島大工学部三浦正幸助教授(中国夕刊、2・10)
- # 教育ルポ 大切な忘れもの2―広瀬俊雄教授、広島大学校教育学部(中国、2・12)
- # 幼児期育児の大切さを訴え 東広島で22日

- 講演会―広島大総合科学部宗岡洋二教授(中国、2・13)
- # 教育ルポ 大切な忘れもの3―広瀬俊雄教授、広島大学校教育学部(中国、2・13)
- # 所長に鎌田教授、広島大原医研(中国、2・14)
- # 広島大の岩本学部長が辞任(読売、2・14)
- # 広大跡地がんセンター候補地に 映像文化拠点構想広島市が立ち往生(中国、2・14)
- # 法学部長に水上氏 広島大(中国、朝日、2・15)
- # 岩本学部長が辞任 教授選考で対立 広島大歯学部(中国、毎日、2・15)
- # 教育ルポ 大切な忘れもの7―広瀬俊雄教授、広島大学校教育学部(中国、2・17)
- # 「一館一画」でみたスリランカ 東広島で広島大の己妻公民館が展示、広大留学生在が呼び掛け(中国、2・18)
- # 広大学長選きよう開票(中国、2・19)
- # 原田学長を再選 広島大(中国、朝日、産経、読売、2・20)

広大フォーラム第28期7号

編集発行 広島大学広報委員会
(庶務部企画調査課)

住所 東広島市鏡山1丁目3番2号

電話 (0824)24-6017

FAX (0824)24-6020

E-mail koho@ipc.hiroshima-u.ac.jp

ホームページアドレス
http://www.hiroshima-u.ac.jp/hiroshima-u/forum/

印刷 (株)ニシキプリント

広報委員 安藤正昭(委員長・総合科学部)

成定 薫(副委員長 大学院国際協力研究科)

岡本敏一(副委員長 生物生産学部)

越智 貢(文学部)

森 敏昭(教育学部)

若元澄男(学校教育学部)

岡本友子(法学部)

長尾伸一(経済学部)

竹野節夫(理学部)

田中義人(医学部)

栗原英見(歯学部)

松尾 彰(工学部)

渡邊 敦光(原爆放射能医学研究所)

吉田二美恵(附属図書館)

西田 正(総合科学部)

中田 高(文学部)

加登基二(総合情報処理センター)

佐伯 育郎(附属中・高等学校)

編集後記

大学の一年を締めくくる時期が来ました。広島大学は本年も、例年どおり多くの卒業生・修了生を社会に送り出します。これらの卒業生・修了生には本学のトレドマークが付くことになり、彼等のはたらき如何によって広島大学は社会的に評価されることとなります。しかし、卒業生・修了生はあまり短期の評価を気にすることなく、いつまでも青年の志を持ち続け、夢を追い求めて欲しい。要は自分の一生を社会の中でどう位置づけるかだと思ふ。

(第28期 広報委員会委員長 安藤正昭)